
中央大学大学院

総合政策研究科

出題意図・解答又は解答例

2025 年度入試

一般入試

外国人留学生入試

社会人特別入試

行動する知性。



総合政策研究科 博士前期課程・博士後期課程

○2025年度入試において出題のあった試験科目を掲載しています。

研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	ページ
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（秋季）	1
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（秋季）	
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（春季）	2
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	社会人特別入学試験	
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（春季）	

「解答または解答例」 ・ 「出題の意図」

年度	2025年度
研究科	総合政策研究科
課程	博士前期課程 秋季
専攻	総合政策専攻
入試方式	一般入試・社会人特別・外国人留学生入試
試験科目	小論文
出題の意図	<p>総合政策学研究科では、現代社会における政策に関する理論および諸現象にかかわる高度な教育研究を行うことにより、「政策分析能力に優れ、異文化を理解できる人材」を養成することを目的としている。</p> <p>問Ⅰは、国際情勢の動向を踏まえつつ、「国を守るとは何を守ることなのか」という根本的な問いを意識して論理的に論じられているかを確認することを目的とした出題である。</p> <p>問Ⅱでは、論理的な文章の構造を正確に理解し、内容を把握する能力を確認すると共に、与えられた情報に基づいて論理的に考察し、それを文章としてまとめる能力を確認することを目的とした出題である。</p>
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。

「解答または解答例」 ・ 「出題の意図」

年度	2025年度
研究科	総合政策研究科
課程	博士前期課程 春季
専攻	総合政策専攻
入試方式	一般入試・社会人特別・外国人留学生入試
試験科目	小論文
出題の意図	<p>総合政策学研究科では、現代社会における政策に関する理論および諸現象にかかわる高度な教育研究を行うことにより、「政策分析能力に優れ、異文化を理解できる人材」を養成することを目的としている。</p> <p>問Ⅰでは、政治・外交と経済という二つの研究領域が交差した学際的かつ総合政策的な分野に関し、受験者が必要なアプローチの方法や基本知識を有しているかについて判断すると同時に、博士前期課程にふさわしい読解力、論述力、思考力を備えているかについて把握することを主な目的としている。</p> <p>設問(1)では、テキストの読解力と論述力、(2)では応用的な思考力と論述力、(3)では基本的知識と専門知識の双方にもとづいた思考力によって、発展的かつ総合的な論考・論述が可能であるかを評価できるように構成されている。</p> <p>問Ⅱでは、本研究科での学修に不可欠であり、最終的には修士論文や学術論文を執筆するために求められる能力の水準を総合的に評価することを目的としている。具体的には、以下の二点を主な意図として出題している。</p> <p>第一に、学術的な内容や構成をもつ文献を的確に読み取り、理解するための読解力が十分に備わっているかを確認すること。</p> <p>第二に、文献内容を踏まえたうえで、自らの考察や意見を論理的に記述・表現できるかを評価することである。</p> <p>なお、出題に用いた日本語文献は、本研究科の主分野である文化研究において基礎的な概念・用語を扱うものであり、これを通じて、学術的議論の理解とその上での論理的表現力を評価できるよう配慮した。</p>
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。